

NHK放送  
『ヤンボウニンボウトンボウ』2  
原画(1980年 理論社)



キャラクターデザインの先駆者

# 土方重巳



「さんびきのこぶたのものがたり ぶーぶーうー」原画  
(『別冊キンダーブック』1960年 フレーベル館)

の世界  
HIIKATA Shigemichi's  
World  
A Pioneer of Character Design  
ブーブーウーと仲間たち

2023 2.11 土 4.9 日

開館時間 ● 10:00 ~ 18:00

休館日 ● 3月6日(月)、4月3日(月) 2月12日(日)は無料観覧日

観覧料 ● 一般1,000(800)円 高大・65歳以上800(640)円  
中学生以下無料

\* ( ) 内は20名以上の団体料金

\* 高校生(市内在住または在学に限る)は無料

\* 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と  
付添の方1名様は無料

Hours 10:00~18:00 Closed Mon, March 3 Mon, April 3

Admissions Adults...¥1,000 (800)

University & High School Students / Seniors over 65...¥800 (640)

JH / Children under 12...Free

\* [ ] indicate prices for those in group of 20 or more.

\* Free admission day: Sun, February 12

主催 ● 横須賀美術館

企画協力 ● NPO法人 古き良き文化を継承する会

特別協賛 ● 佐藤製薬株式会社

協賛 ● アサヒビール株式会社 花王株式会社

株式会社大丸松坂屋百貨店 ヤマハ株式会社

## 横須賀美術館

YOKOSUKA MUSEUM OF ART

〒239-0813 横須賀市鴨居4-1 TEL.046-845-1211(代表)

<https://www.yokosuka-moa.jp/>



「サトちゃん」人形(1960年代、佐藤製薬)

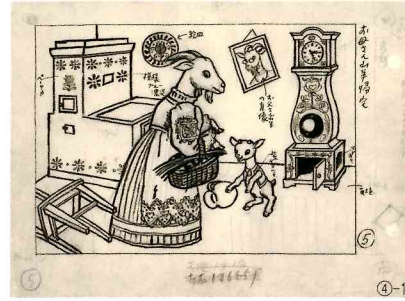
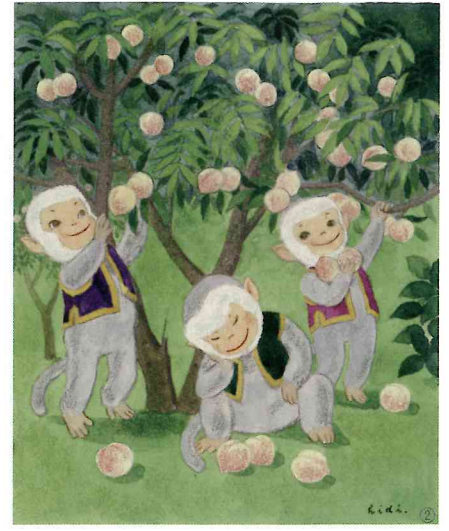


# 土方重巳の世界

土方重巳は、1915（大正4）年に兵庫県に生まれました。戦前、戦中、戦後はグラフィックデザイナーとして活躍し、1949（昭和24）年、劇作家で作家の飯沢匡と出会ってからは、子どもに向けた仕事に取り組みました。土方は「きれいでキチンとしたものを、子ども達の心に植えつけたい」という飯沢の信念に共感し、この名コンビはNHK「おかあさんといっしょ」内の人形劇「ブーフーウー」や「ダットくん」など、数々の魅力的なキャラクターを手がけました。

また、土方は企業のためのデザイン作品も多く残しており、今も愛されている佐藤製菓のキャラクター「サトちゃん」の生みの親でもあります。

本展では、かわいい名キャラクター達の原画やグッズはもちろん、土方が戦前戦中に東宝で手がけた名作映画のポスター、戦後フリーのデザイナーとして手がけたバレエやオペラの公演ポスターもご紹介します。土方の多彩な仕事をたどる関東初の回顧展です。



①『ねずみとおうさま』装幀原画（部分）（1953年 岩波のこどもの本 岩波書店） ②NHK放送『ヤンボウニンボウトンボウ』2原画（1955年 宝文館） ③『大いなる幻影』ポスター 1949年 ④-1、2『七ひきのこやき』下絵、表紙（1957年 凸版印刷）  
いずれもNPO法人 古き良き文化を継承する会 所蔵



「ほろにが君」  
原画（部分）  
1950年代

HIJIKATA Shigemi (1915-1986) empathized with Iizawa Tadasu's principles of "I want to plant lovely, fitting things in children's hearts", as a designer, created a host of fascinating characters. This famous pair's collaborations, which have enthralled countless children, included the puppet theater programs Boo Foo Woo and Datto-kun for NHK's Okaasan to Issho (With Mother), a television series for young children.

Hijikata also created many commercial designs. He was the father of Sato-chan, the character, still beloved today, that he designed for Sato Pharmaceutical Co., Ltd.

This exhibition also introduces the many movie posters that Hijikata created for Toho Studios' classic and documentary films before and during World War II. They are joined by the many posters and flyers that he created for ballet and opera performances as a freelance designer after the war. This exhibition, the first Hijikata retrospective in the Kanto region, traces his multifaceted career through valuable original drawings, posters, character goods, and other works.

## イベント

【講演会】 2月23日（木・祝）14時～  
「父・土方重巳 娘から見た心おどるデザインの秘密」  
講師：嵯崎旗江（土方重巳長女）  
場所：横須賀美術館ワークショップ室  
定員：60名

参加費：無料（ただし、企画展観覧券が必要です）  
参加方法：事前申込制。締切2月16日（木）必着。  
e-kanagawaのお申し込みフォームまたはハガキでお申し込みください（1通につき2名まで）。申し込み時の必須項目など詳しくは当館HPをご覧ください。

三つ矢サイダー  
マスコット（部分）  
1960年代



## 交通のご案内

【電車をご利用の場合】

- 京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分
- 京急線「浦賀」駅から観音崎行きバスで終点「観音崎」下車徒歩5分

【お車をご利用の場合】

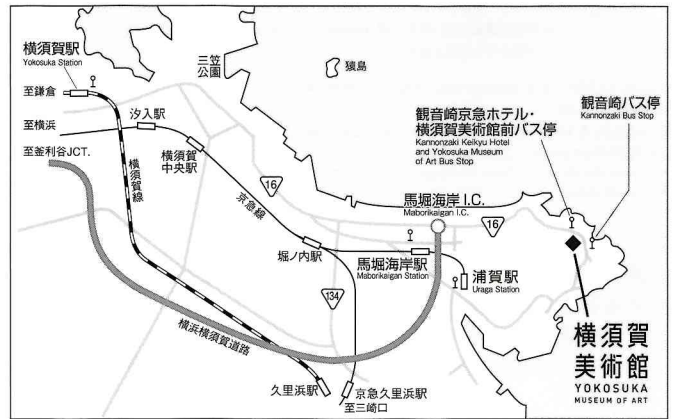
- 横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約3km
- 駐車場（120台）：最初の1時間320円、以降160円/30分、上限1,600円/日（展覧会ご観覧の方は1時間無料）無休

- \* 入場制限を実施することがあります。混雑状況は当館HP、公式ツイッター等をご確認ください。
- \* ご来館の際はマスクの着用にご協力ください。その他の対策については、当館HPでご確認ください。
- \* 行政の要請状況を踏まえ、休館および会期等を変更する場合があります。

- When crowded, admission may be limited, and visitors may be asked to wait for a while before entering. Please check the museum website and SNS accounts for information about admission restrictions.
- When visiting the museums visitors are requested a face mask wearing. For other measures, please check the website.
- Exhibition schedules may be changed in the future, depending on requests from the national and local governments.



横須賀美術館では作品収集のための「美術品取得基金」を設け、寄附金を募集しています。  
詳しくは  で検索。



予告

没後40年 朝井閑右衛門展 2023年4月22日（土）～6月18日（日）

横須賀美術館  
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

〒239-0813 横須賀市鴨居4-1  
TEL.046-845-1211(代表)  
<https://www.yokosuka-moa.jp/>